

令和6年度 れんげこども園 事業報告書

1 保育園の運営

(1) 木華会経営理念

幸せの創造 〈 教育を通して、現在と未来の社会に貢献する 〉

(2) 運営方針

子ども一人一人を大切に、保護者からも信頼され、地域に愛される保育園を目指す。

(3) 所在地 静岡県浜松市中央区和合北1丁目2番37号

(4) 定員及び最終園児数

(名)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
1号定員	—	—	—	5	5	5	15
1号園児数	—	—	1	0	0	1	2
2,3号定員	15	18	22	25	25	25	130
2,3号園児数	13	15	18	23	24	22	115
合 計	13	15	19	23	24	23	117

合 計 117名

入所率 80.6%

(5) 職員数(令和7年3月末)

(名)

園長	副園長	主幹保育教諭 (2,3号副園長兼任)	保育教諭 講師	保育補助	栄養士	調理員	看護師	事務	計
1	1	1	28	4	3	2	1	1	42

2 教育・保育方針

人生の根っこをたくましく育て、豊かな人間性をもった人を育成する。

立腰教育を取り入れ、しつけの三原則を基礎に芯の通った人間性を育てる。

(1) 教育・保育目標

・人に親切に出来る人 ・自立できる人 ・たくましい生命力のある人 の育成を目指す

(2) 教育・保育時間

平 日 (2・3号) 7:00 ～ 18:30 (延長保育/18:00～18:30)

(1号) 8:30 ～ 14:30 (延長保育/7:00～8:30・14:30～18:30)

土曜日 (2・3号) 7:00 ～ 18:00

(3) 教育・保育内容

- ・立腰教育と躰の三原則を0歳から生活の基盤におく
- ・人間の成長過程に合わせた遊びを生活の中で提供する
- ・それぞれの年齢にあった、運動遊びを展開する
- ・それぞれの年齢にあった、知的遊びを展開する
- ・異年齢との遊びも大切に、取り入れる

3 年間行事

5月9日(木)	内科健診
5月24(金)・31日(金)	家族参観会・懇談会
6月18日(火)	歯科健診
7月30日(火)	視力検査
8月7日(水)	サマースクール
8月30日(金)	引き渡し訓練 ※保護者参加
9月12.13日(木・金)	祖父母参観会 ※保護者参加
10月26日(土)	運動会(高台協働センター) ※保護者参加
10月31日(火)	ハロウィン会
11月15日(金)	七五三(大山祇神社)
12月24日(火)	クリスマス会
2月3日(月)	節分会
3月8日(土)	生活発表会(サーラ音楽ホール) ※保護者参加
3月22日(土)	卒業式(5歳児) ※保護者参加

4 職員の園外研修実績

日 付	内 容	参加 人数
5月30日	浜松民間園長会青年部主催 研修会 「保育と心理」	1名
7月2日	ヨコミネ式オンライン研修「保育・労使関係の新常識」	1名
9月20日	静岡県保育連合会西部支部青年部会・浜松民間保育園長会青年部主催 公開保育	1名
11月25日	浜松民間園長会青年部 東京都上町しぜんの国保育園見学会	1名
2月10日	浜松民間園長会青年部 研修会 「人と人がつくるこれからの保育」	1名
3月24日	令和6年度静岡県保育士等キャリアアップ研修「食育・アレルギー対応」	1名

5 保育施設

(1) 園舎、園庭の概要

kids 棟	園舎：鉄骨造 2階建	1階 380.97 m ²	2階 384.87 m ²
	園庭：339.25 m ²		
toddlers 棟	園舎：鉄骨造 2階建	1階 293.8 m ²	2階 248.6 m ²
	園庭：100.48 m ²		

(2) 備品等設備の概要

空調機器、調理設備、洗濯機、乳幼児用机椅子、乳幼児用おもちゃ
 幼児用収納ケース、総合園庭遊具

6 収支報告

別紙決算書の通り

7 事故発生状況報告

4月／19件、5月／28件、6月／28件、7月／33件、8月／36件、9月／49件、
10月／59件、11月／62件、12月／38件、1月／36件、2月／43件、3月／48件

計 479 件

全体的に打撲でのケガが多く、0～2歳は打撲に次いで引っ掻き傷が多かった。
昨年度に比べ噛みつきが少なかった。
3～5歳児においては、打撲に次いで擦り傷が多かった。冬場、床の乾燥で体操中に滑り、
おでこや頭をぶつける事故が多発した。
濡れた雑巾で床をふき滑らないようにして体操に取り組んだ。
職員は、事故を起こさないように保育する前提の上で、常に適切な処置ができるよう
研修などに取り組み、危険予知・防止のための広い視野を持ちながら保育を行っていく。

8 苦情解決

○令和6年8月

(内容) Kids 棟南の駐車場にて、アイドリングストップ停車をしないでほしい。

(対応) 職員、保護者に駐車場ではアイドリングストップ停車をしないように注意をした。

以上